

## 乳がん術後の上肢挙上制限に関連する因子に関する研究

### 1. 研究の対象

2017 年 3 月から 2019 年 3 月に当院で乳がん周術期リハビリテーションを受けられた方

### 2. 研究目的・方法

乳がん術後は、肩関節の可動域制限（挙上）が高頻度で発生することが知られていま  
す。しかし、乳がん術後に発生する肩関節可動域制限の要因については、十分な検討がな  
されていません。そのため、本研究では乳がん術後の肩関節可動域制限について、術前因  
子、術中因子、術後因子から関連する因子の検討を行うことを目的としています。

対象は上記記載の方々です。乳がん手術前、手術後、外来時に一般的に日常診療で行わ  
れるリハビリテーション評価の結果を調査し、匿名化の上で解析を行います。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、BMI、術側、利き手、握力、術式、疼痛、術前後の肩関節可動域 等  
個人を識別できる情報（カルテ番号、生年月日、イニシャルなど）は用いません。

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、  
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪国際がんセンター リハビリテーション科 藤本 侑大

住所：〒541-8567 大阪府中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181

研究責任者：リハビリテーション科 藤本 侑大

-----以上